

1億円産地を目指して！

作物が高く売れる出荷のポイントをご紹介します！

今回はうららトマトの出荷・販売において「すぐに実践できる」気を付けていることをご紹介します。農業者の皆様の作型、出荷先に合わせてぜひ参考にしてみてください！



販売価格安定化チェックポイント



出荷基準をしっかりと守る

- 新潟県の青果物出荷規格基準を基とし、品質に注意を払っています。

県は品質の平準化のため、品質・形量、包装などについて出荷基準を定めており、うららの森農園でも、これに準じた生産・出荷を行っています。

個数詰めの場合でも量目まで気を配りましょう。苦情のあった事例もあります。

参考：新潟県「新潟県青果物出荷規格基準について」⇒



出荷日の計画を立てる

- 出荷日は年間を通して同一の曜日になっています。

出荷先によっては栽培状況、出荷見込みなど情報を重要視するところもあります。次回出荷予定、今後の増減見込みなど伝えられることはしっかり伝えましょう。

R2、R3比較でキロ単価**100円UP**したところも！！

たった**2つのポイント**で価格が安定・向上する可能性があるっちょ！



阿賀野市イメージキャラクター「ごずっちょ」

◎ 単価の安定には時間も必要です。

上記に気を付けていても信用を得るまでには時間が必要な場合もあります。

単価が安定するまで1年以上かかった出荷先も…。

継続していくことで得られるものもあるので、すぐに諦めないことも重要です。

また、今回は市場等へのお荷の場合を取り上げましたが、直売所等での販売においても近いことが言えます。直売所ではお客さんが市場です。「〇〇さんのトマトは毎回おいしい」「△曜日に行くと◇◇さんの野菜が必ず並んでいる」などお客さんから覚えてもらい、信用を得ることが重要です。

上手に出荷して収益UPを目指しましょう♪



雪害対策を徹底しましょう



雪が降る前に、ハウスの点検・補修等を確実に実施し、暴風雪や大雪に備えましょう。

留め金具にゆるみはないか。

腐食・サビはないか。

除雪機及び消雪設備が正常に機能するか。

暖房機は正常に作動するか。

栽培のないハウスの被覆資材は外したか。

被覆資材の表面に雪の滑落を妨げる突出物はないか。

支柱の設置は必要か。

最新の気象情報は常にチェックしているか。

除雪作業を行うときは、必ず複数人で行い、場所・時間等も周囲に連絡しておきましょう。また、作業中は施設等からの落雪に十分注意して作業してください。

来年の作付に向けた準備を始めましょう！

来年の作付に向けて、準備作業を始めましょう。豊かな収穫、収益向上は準備を整えるところからです！

1 畑の残さを処分しましょう

収穫後に残った茎や葉、根などの残さはそのままにしておくと病害虫の発生源になったり、土壌の劣化やイノシシ等の害獣を呼びこむことにもつながります。畑から離して処分することが重要です。可燃ゴミとして処分するなど適切に処理してください。

2 来年の作付計画を早めに立てましょう

園芸作物で収益を上げるには、作付けや販売のスケジュールが重要です。園芸作物は複数回の栽培ができるため、作物の選定や適期の作業が収益向上のポイントになります。また、表面にもあるとおり、出荷の量やタイミングも単価に影響するため、冬のうちに今年の作付を振り返り、早期に計画を立てましょう！

★JA・農林課・普及センターでは、さまざまな品目の栽培指導や支援を行うなど、園芸生産をサポートしています。ご興味がある方は下記までお問い合わせください。

- 【問い合わせ】
- JA新潟かがやき あがのアグリセンター（樋口・中島） TEL62-2235
 - JA新潟かがやき ささかみアグリセンター（石山） TEL25-7252
 - 阿賀野市農林課農林振興係（直通） TEL61-2478
 - 新発田農業普及指導センター（野菜） TEL0254-26-9126
 - 新発田農業普及指導センター（花・果樹） TEL0254-26-9155

阿賀野市園芸品目ガイド

阿賀野市農業振興協議会では、既存産地の維持拡大と新規生産者の参入を目的に、園芸おすすめ2品目について記載した「阿賀野市園芸品目ガイド」を作成しています。阿賀野市ホームページに掲載していますので、右の二次元コードからご覧ください。また作物の栽培技術等でお困りの事がありましたらお知らせください。一緒に解決に努めます。



阿賀野市のホームページからもご覧いただけます！

阿賀野市 園芸情報

検索

もしくは、二次元コードを読み取ってください。

